

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営ビジョン

クオリティの高いエンジニアリング力を通じ社会に貢献するエクセレントカンパニーとしてサステナブルな未来を創造する

連結経常利益
57億円

連結経常利益
50億円

② 中長期の経営戦略

1. 事業系戦略

社会インフラのお客様の経営課題を捉え、エンジニアリングとグループ連携で解決。トップセールス推進で協創を図る

3. 社内DX戦略

基幹システムを最新に切り替え機動性確保。基本業務見直しで業務効率改善と省力化を実現

2. 管理系イノベーション戦略

統合・再編による業務改革と効率化を推進。エンゲージメント向上プロジェクトで施策パッケージを策定

4. コンプライアンス・CSR推進

グループ一体でコンプライアンス徹底。サステナビリティ委員会で環境・個人尊重・ガバナンス強化に取り組む

③ 対処すべき課題

① コア技術の進化

- ・電機制御システム、電源システム、空調システムの3つのコア技術を更に進化させる
- ・収益の拡大と事業規模の拡大による持続的成長の実現

② 経営環境への対応

- ・老朽設備の維持・更新投資による景気下支え効果の活用
- ・関税政策や物価上昇に伴う景気低迷懸念への対応

③ 中期計画への移行

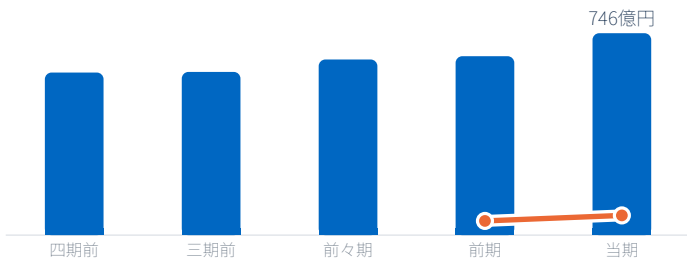
- ・80/26中期経営計画終了に伴う新中期3ヶ年計画の策定準備
- ・創立80周年に向けた人財採用・教育、グループシナジー強化

面接で使えるポイント

- ・80/26中期経営計画で目標50億円を前倒し達成し、上場以来の最高益を3年連続更新した成長企業
- ・電機制御システム・電源システム・空調システムの3つのコア技術でエンジニアリング力を強化
- ・プラント・産業設備・交通事業など複数セグメントで社会インフラに貢献、2026年創立80周年に向けた飛躍を目指す

証券コード 3153

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
746億円営業利益率
9.8%財務健康度
57点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 57.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
824万円

卸売業内 59位/282社

平均年齢
41.8歳

卸売業内 160位/283社

平均勤続
17.1年

卸売業内 40位/282社

女性管理職
9.2%

卸売業内 83位/209社

男性育休
72.7%

卸売業内 99位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

1947年設立の商社・卸売企業で、当社及び連結子会社9社からなるグループを構成し

主力事業・セグメント

- PublicFacility 43.1%
- PlantSystems 35.3%
- 運輸 21.6%

強み・特徴（公開データから）

- 営業利益率9.8%の安定した収益性
- 将来性評価は晴れ時々曇り
- 平均勤続17.1年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 八洲電機(株)【3153】：決算情報

